

農芸化学特別総合演習 (6単位)

担当者氏名 指導教授

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

すべての生物に共通な基本構造と生命反応の本質的・統一的理解を深めながら食料の生産、加工、消費分野に加え、この間に介在する微生物や環境、健康、エネルギーについての全人類的課題に対して基礎から応用に至るまでの論文作成に関わる研究の指導を行う。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

土壌学、肥料学 植物生理学、植物栄養学 微生物学、遺伝子工学 生物有機化学
食品製造、加工学 栄養・生化学 環境科学 分子生物学

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	文献検索	生産環境化学、植物生産化学、生物制御化学、微生物学、食料資源理化学、栄養生化学の各研究室にて、総合実験の遂行を支える知識や思考回路を養う。	指導教授の指示以外にも、日常的に最新の学術情報を検索し精読しておく。
2	論理学		
3	統計学		
4	実験計画法		
5	土壌学の論文講読		
6	植物生理学の論文講読		
7	微生物学の論文講読		
8	有機合成の論文講読		
9	生物有機化学の論文講読		
10	食品化学の論文講読		
11	栄養生理学の論文講読		
12	分子生物学の論文講読		
13	分析化学の論文講読		
14	論文作成		
15	口頭発表の構成		

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
各研究室の指導教授から指示する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
各研究室の指導教授から指示する

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

論文提出および口頭発表

◆オフィスアワー

各研究室の指導教授に問い合わせる

◆その他受講上の注意事項